

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年 3月 9日

事業所名 児童デイサービス『ももっこ』

保護者等数（児童数） 33 回収数 24 割合 72.7%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	4		2	・遊び、勉強スペースが分かれていて、子供にとって良いと思います ・安全に外遊びが出来る点がうれしい ・外で遊べるのはいい	・整理整頓をこころがけ、スペースが有効に使えるようにしていきたいです。 ・療育中の見学はいつでも可能ですので、お声掛けください。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20			4	・実際の場面をみたことがないため	・専門性をもって、安全にお預かりできるように心がけます
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1		12	・見学のみで覚えていません	・区切りが多く、バリアフリーには適していないかもしれません。安全に留意しながら、行動ができるようにしていきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24				・母の意見を取り入れてもらえています	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	24					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	実施の予定がありません。必要に応じて対応をしていきたいと思っています。					
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24				・家族での状況など共通理解ができている	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24				・面談はしっかり行えている	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	1	1	3	・参加はできていないが、支援できていると思う	・茶話会の実施を定期的に行っていきます ・参加しやすい方法を工夫していきます
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	1		4	・苦情場面を経験したことがない為	・気になることは些細なことでもよいので、お知らせくださいませ
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24				・丁寧な説明が毎回あり、とてもわかりやすいです		

		チェック項目	はい	どちら とも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	5		6		・ご家族の皆様へ活動内容や行事の予定がお知らせできるように工夫していきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	22			1		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	5	1	7		・目に届きやすい位置に掲示できるように検討します
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	全員対象で行うことができていません。 安全にお預かりできるよう努めていきます。					・訓練の内容をご家族へお伝えできるようにしていきます
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	23	1				
	18	事業所の支援に満足しているか	24				・もっと通いたい	・月一回のご提供で申し訳ございません。 空きができましたらご案内できるよう努めてまいります

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 2年 3月 9日

事業所名 児童デイサービスももっこ

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いいえ	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3				
	2	職員の配置数は適切であるか	3				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1		2		・空間の構造化もあり、バリアフリーには適していません。安全にお預かりできるよう、職員が寄り添えるようにしていきます
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2		1		・職員間での周知徹底を行い、改善に努めます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1		2		・該当事項がなく、第三者からの評価が周知できていなかったため、評価の際には職員周知ができるようにしていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			3		・地域の学校生へのアセスメントツールが定まっていますが、一人ひとりの特性を理解して支援にあたっています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	2			・受け入れ体制は年中同じであるので、毎回の内容に目的をもって取り組んでいきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2		1		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	2		1		・職員へもガイドラインの周知を行っています。
関係 機関 や保 護者 との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3				
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		1	2		・ご家族を介して、ご様子の確認をおこなっています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			3		・該当者がいません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1		2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		2		1	・該当者がいません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		1	1	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3			・地域の行事など、機会が重なれば参加ができるようにしています
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2			1	・働き方により、夜の会議の参加は難しい面がありますので、情報共有を行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3			・茶話会の実施や、普段のお話でのご家族のお話を聞かせていただきながら、支援方法を模索していますが、ペアトレの実施までには至っていません。それに代わる方法を見出していきたいと思っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2		1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3				
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	2			・外部への発信はできていないのが、現状です。通ってくださっているご家族へは情報提供ができるように工夫していきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	3				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3				
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1			・事業所解放の機会を増やしていきたいです。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1		1	1	・実施はできているが、保護者への情報提供が少ないので、発信方法を工夫していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		1	2		・身体拘束を行う事例がありませんので、支援計画への記載はしていません。 契約の際に重要事項説明書に記載し、説明を行っております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	1		・現在医師の指示所が必要な事案はありません。 調理活動の際にはアレルギーの確認を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2			・些細なことでも残していけるように、しやすい方法を見出していきます

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。